

課長のお目玉

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物

課長

主任

香坂

松下

公園らしいが、暗闇の中で演じているため確かではない。地面に横たわる課長。気を失っている。その間に主任、OL香坂、社員の松下。三人とも課長の部下である。

松下 課長、聞こえますか？ 課長？

主任 (携帯) もしもし、救急車お願いします。怪我人です。はい。

課長 ううう。

香坂 課長、聞こえますか？

課長、意識を取り戻す。

課長 んん？ 痛！

香坂 (主任に) 課長、意識戻りました。

主任 (携帯) 花見してたんですけど、ドッジボールしてる酔っぱらいがいます、はい。

課長 香坂君、何があったんだ。突然頭がガンって。

主任 (携帯) それでボールが後頭部に当たって。

課長 おい。何も見えないぞ。どうなってるんだ。

香坂 課長、大丈夫ですからね。

課長 なあ、何で真っ暗なんだ？

主任 (携帯) 眼球が飛び出してるんです。

問。

課長 え？

主任 (携帯) だから両方の目が飛び出してるんです。今、完全に打ちやっってる状態です、

はい。

課長 …儂？

主任 (携帯) 今から五分くらい前です。今意識戻りました。

課長 儂の目が？

主任 (携帯) 神経みたいなのが繋がってる状態で、今、切れないように一人が目の前で持ち上げてます。

松下 主任。目の前って。目なのに。

課長 松下君、何を言ってるんだ。

香坂 課長、動かないで。神経が。

主任 (携帯) はい。じゃあ、よろしくお願ひします。

課長 嘘だろ？

香坂 触っちゃ駄目！

課長 え？

主任、電話を切る。

課長 どうしてこんなことに。

主任 香坂君。そんな、それ、ぐっと握らない方が。

課長 それって、僕の目か？ 香坂君？

主任 その白いトコ持った方が。それ、指が黒目のトコに。

香坂 え？ ああ。

主任 俺が持とう。

三人 ああああ！

手が滑るが、主任、キャッチ。

課長 何？ 何？ 何？

主任 おおおおおお。落としそうになったよ？

課長 は？

香坂 あんまり素手で持たない方が。何か容れ物ないですか？

主任 松下君、足下にタツパーあるだろ。それ使って。中身捨てちゃっていいから。

松下 え？ 何処ですか。

主任 だから自分の足下にあるだろ！ 何処に目をつけてんだ。

松下 え？

主任 違います課長！ い、今のはそういう意味じゃなくて。

課長 そんな気、逆に使うなよ。

松下 あ、これですね。

課長 それ、何？ 魚の匂いがするんだけど。

香坂 じゃあその鯖を、こっちに。

松下 はい。じゃ、目を乗せて下さい。

香坂 みぶびひはひて。

課長 何で鯖食ってんの？

香坂 (飲み込んで) 水に浸してた方がよくないですか？ 乾くと目にあまり…。

主任 香坂君、あそこに水道が。

香坂 何処？

主任 ほら今、浮浪者が口つけて水飲んでる。

課長 待って待って！

松下 水道の水はまずいんじゃない。

主任 でも他にないし。

香坂 でも、人間の体液に近い方が。

主任 そんなの、何処にも。

松下 主任。僕、さっき買ったポカリが。

主任 よし。

課長 待って待って！ 松下君。ポカリで。

香坂 課長、そんなこと言いながら目から鱗が。

課長 鯖のдаро。先に容れ物洗えよ。

香坂 取ります。

課長 もういいから触らないで。

主任 病院着いたら、ちゃんとした液体に浸してもらいますからね。

課長 ああ。いや、治してもらおうよ。

香坂 すいません、コンタクトでした。

突如、カラスが接近。(布をばたつかせる)

課長 なあああああ！ 何今の何今の何今の？

松下 カラスです。カラスです。

課長 カラス？ 目は？ 大丈夫？ 何でカラスが？

主任 臭いで寄って来てるみたいだな。

課長 ああ、血の臭い？

松下 死の臭い？ (課長と同時に)

課長 松下君、今、死って？

香坂 主任、救急車すぐ来るんですか？

課長 今、死って言ったよね。

主任 いや、ちょっとかかると思う。場所言わずに切ったし。

課長 言えよ！ 着かないよ。

香坂 主任、携帯貸して下さい。

主任 え？ 待って。手が…。はい。携帯。

香坂 ええ？ 何これ、ボタンが0と1しかない。

主任 二進フォンだ。一一九だから110111…、違う1110110、あれ？

松下 1100…あれ？

香坂 ああもう、私の使います。

課長 あるなら先に出せよ！ ちょっとみんな落ち着いて！

写メール。

課長 何、今の写メールみたいな音。

主任 香坂君！

香坂 課長だって後で今の顔見たいと思うんです。

主任 目が治るとは限らないだろ！ 不謹慎だよ！

課長 君だよ主任！ てか、電話しろよ！

松下 もうちよっと、課長をそっちに移動しませんか。さっきから子供が下敷きに。

課長 言えよ！

主任 課長、動かしますよ。

主・松 せえの！

香坂 あ、もしもし。さっきの目の件ですけど。

課長 目の件って。ちょっと何で二人とも足持つの！ 引きずってる！ 頭引きずって

る！

主・松 ぐ…。

香坂 場所言ってなくて。はい。本町のわんぱく公園です。はい。…はい。じゃあ願

いします。

主任 降ろして降ろして！

香坂 課長、もうすぐ救急車来ますから、それまで頑張ってくださいねえ。

着メロ、「おい、鬼太郎！」

主・松 わああ！

着メロ、「おい、鬼太郎！」

香坂 違います携帯です。私の携帯です。

着メロ、「おい、キダタロ！」

課長 今、**最後**違う人の名前が。

香坂 ええ？ もう何？ こんな時に(通話)もしもし、あ、ゴメン。今、目が離せないから。

課長 「手」だろ。

香坂 後でかけ直す。主任もいるし。ホント今電話無理だから！

課長 じゃあ取るなよ！

松下 (ヒソ) 主任。さっきより萎んでませんか？

主任 (ヒソ) ばか。聞こえるだろ。

課長 聞こえてるよ！

香坂 ちよっとハンカチ濡らして来ます。

主任 あ、香坂君、待って！

香坂、スカートが破けて脱げる。

香坂 キヤ！

課長 どうした？

主任 課長が香坂君のワンピース握ってたんです。引っ張るから、脱げたんです。

課長 そんなワンピース？

香坂 ああもう、いいです。

主任 いいですって、香坂君。パンツは！

香坂 え？ あ、いっけね。

主任 いっけねか？ パンツ穿き忘れてて、いっけねか？

課長 こ、こ、香坂君？

香坂 ああ、いいですって。課長には見えてないんですよね。

課長 え？ 僕はそんなにあれか。

写メールの音。

香坂 何撮ってるんですか！

主任 (シャッターの) わ、音鳴っちゃった。

課長 しゅ主任、君って奴は。今がどういいう状況か。第一、君の手は、僕の目を持って
るんじゃないかったのか。

松下 このハンカチ使って下さい。最初から濡れてる奴ですから。

課長 何で最初から濡れてんの？

主任 じゃあそれ、目の部分にそっと当てて。

松下 はい。オエレロレロレ。

地面に嘔吐物が弾ける。

主任 松下君！

松下 だって、目の中が見えちゃって。

香坂 課長、吉永さんが、最近主任にセクハラされて困ってるって。

課長 何で今言うの！ てか、先に服着なさいよ。…あれ？ 意識が…。

香坂 課長？

課長 あれ？ 駄目だ…。

香坂 課長？ 課長？

明るくなる。課長、目を覚ます。花見会場。ほろ酔いの香坂、桜を写メで撮影している。松下、後ろの木に捕まり嘔吐後の唾を吐いている。

香坂 課長、風邪引きますよ。

課長 え？ 香坂君？

香坂 ？

課長 …夢？

香坂 寝言言っていましたよ。桜、咲いて良かったですね。

課長 ああ…。

松下 おええええ。

香坂 松下君、大丈夫？ …これ、鯖の味噌煮いけますね。

課長 …あれ？ 主任は？

香坂 さつき、向こうで遊んでましたけど。

課長

あそう。…めちやくちやな夢だったな…。

香坂

課長、自分で頭地面に擦りつけながら、「痛い痛い」って叫んでましたけど。

課長

ああ…。

千鳥足の主任、ドッジボールを持って課長の背後に現れる。終わり。